

## 令和5年度 茨木市PTA協議会 会長所信

令和5年度茨木市PTA協議会会長を務めさせていただきます藤澤と申します。会長という重責を担う立場に不安もありますが、一生懸命務めたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

この数年、世界中が未曾有の新型コロナウィルス感染症の影響を受け、子どもたちだけでなく、各ご家庭でも生活様式が大きく変化したと思います。茨木市PTA協議会だけでなく各単位PTAでもこのような環境に適した方法がないか模索し試行錯誤してきたと思います。私も令和4年度は茨木市PTA協議会の代表副会長として前会長、役員及び顧問の方々と協力し理事会、役員会を対面とzoomで、また、市P大会をYouTubeでのオンライン配信という新たな方法を取り入れ、ライブとオンラインというハイブリッドでの開催と変化させ現状に対応させました。全ては茨木市の子どもたちが『安心・安全に笑顔で学校に通えるように』という想いからです。その想いを強く持ち、今後も精進していきたいと考えます。

昨今、PTA組織のあり方については多方面で議論されていることは承知しています。私自身も現PTA組織のあり方、また未来像に不安を抱いています。感染症だけでなく、子供たちの周りにはいじめ問題、ネットモラル問題、通学路での安全の確保など様々な課題があります。核家族化が進み、共働き家庭が主流になるなど、家庭環境も様々に変化しています。今のPTA組織はその変化に合った組織であるでしょうか。その環境に合ったPTA活動でしょうか。その状況に合った存在でしょうか。今が、変わるべきなのではないでしょうか。合わないからなくしてしまう、離れてしまう、ではなく、この機に合うように変化させればいいのではないかでしょうか。そのためには皆さまの色々な角度からのご意見やご協力が必要となってきます。PTAは多種多様な方々の集まりです。答えは一つでなくても構わないと私は思います。

また、私は、茨木市PTA協議会会長として、子どもたちの未来を担う次世代を育成するために、教育に対する理解と支援を推進することを使命と考えています。教育は、社会において最も重要な役割を担っています。私たちは、子どもたちにより良い教育環境を提供し、子どもたちが自分自身の人生を成功させるための基礎を築くことが必要で、そのためには私たちも成長することが重要であると考えます。茨木市教育委員会や地域の方々と協力し、学校と家庭と地域の連携を強化することで、子どもたちが豊かな人生を送るための手助けが出来ればと考えています。

私たち茨木市PTA協議会は、教育政策に関する情報を皆様に提供し共有したいと考えています。また、地域社会と連携し、子どもたちにとって安全で健全な環境づくりにも取り組んでいきます。そして、子どもたちの可能性を最大限に引き出すために、教育の質の向上と、家庭と学校の連携の強化に注力し、社会に貢献できる力強い次世代を育成することを目指します。皆様の考え方やご意見に謙虚に向き合い、新しい形のPTA組織を模索し茨木市の子どもたちと会員の皆様の成長に少しでも寄与できればと考えていますので、令和5年度も茨木市PTA協議会の活動にご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。